

# ハイブリッドシーネ サムスパイカ

〈ギプス包帯〉

## 母指・手関節用

— 使用説明書 —

### (医療従事者向け)

安全にご利用いただくために、必ずご使用前に電子添文と併せて本使用説明書、

同封の使用説明書(使用者向け)をお読みください。

使用説明書(使用者向け)は内容をご説明の上、使用者へお渡しください。

#### サイズ表

サイズ		適用範囲(手首の周囲)	1 箱入数
右M	左M	13cm~16cm	1コ
右L	左L	16cm~19cm	1コ



手首の周囲

#### ● サイズの選び方

手首の周囲に合わせて選んでください。手首の周囲は一番細いところを計測してください。

計測値が2サイズのさかいになった場合は、大きい方のサイズを選んでください。

電子添文は、添文ナビ®を使用したバーコード読み取り、またはPMDA Webサイトより閲覧できます。

※添文ナビ®は一般財団法人流通システム開発センターの登録商標です。

## はじめにお読みください

- 母指および手関節の固定以外の目的で使用しないでください。
- 本品は再使用しないでください。
- 使用する水の温度を25℃より高くしないでください。化学反応による発熱から低温熱傷を引き起こすおそれがあります。
- 創傷に直接当てないでください。

## ご使用にあたって

- 本品は滅菌できません。

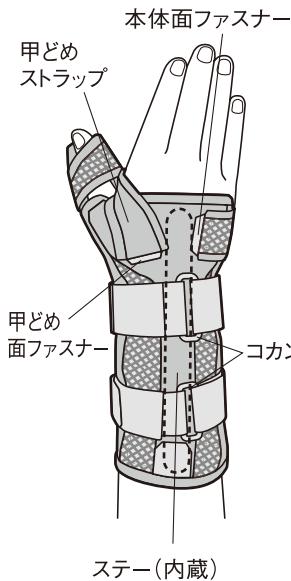
## お手入れ方法

- 洗濯の際はギプスシーネおよびステーを抜いてください。抜いたギプスシーネを入れ直すときは、向きを間違えないでください。製品が正しく機能しない場合があります。
- シーネホルダーは洗濯機で洗えます。洗濯後は日陰で吊り干しにしてください。
- 洗濯の際は、面ファスナーをとめて洗濯してください。とめずに洗濯すると、面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。
- お手入れ方法の詳細は、使用説明書（使用者向け）を参照してください。

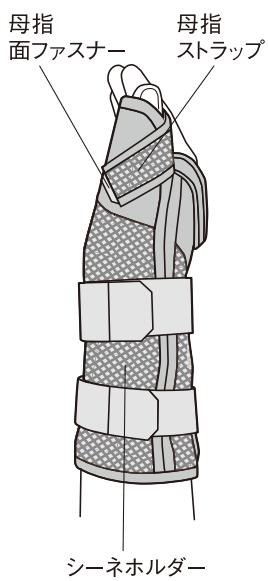
## 各部の名称

※図は右手に装着しています。

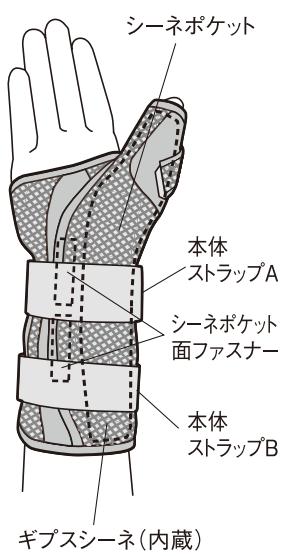
【製品の甲側】



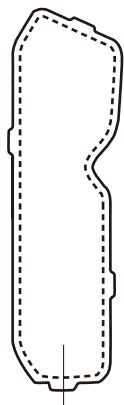
【製品の母指側】



【製品の手のひら側】



【ギブスシーネ】



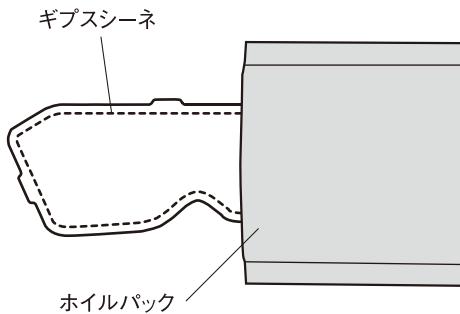
【ステー】



## 装着手順

●以下の装着手順は右手の場合は。

- 1 ホイルパックを開封し、ギプスシーネを取り出します。



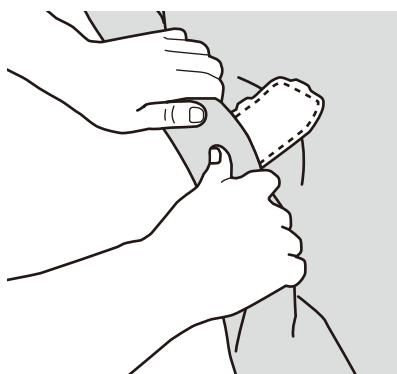
- 2 ギプスシーネを水につけます。芯材に水が浸透するように、水の中で数回ギプスシーネを揉んでください。



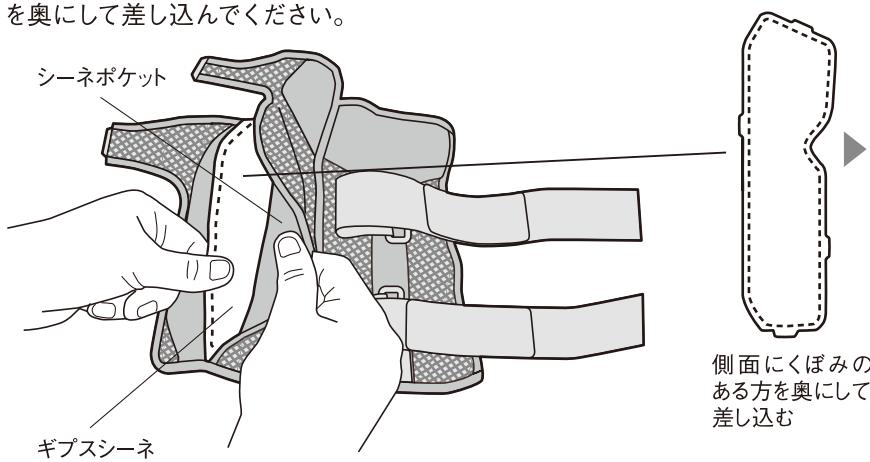
- 3 ギプスシーネを水から取り出し、しっかりと絞ってすみやかに余分な水分を切ってください（硬化を早めたい場合は、水を多めにつけてください）。



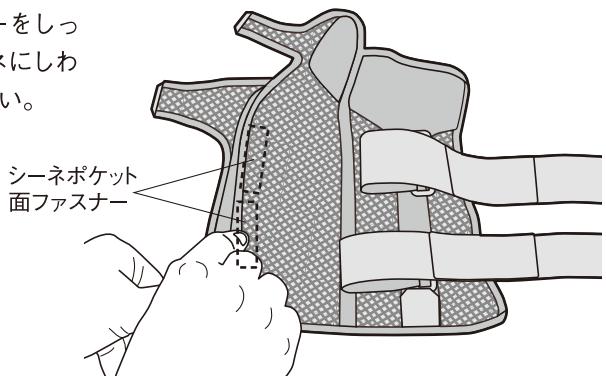
- 4 ギプスシーネをタオルで包み、きつく巻いて、さらに余分な水分を取り除きます。何度か繰り返し、できるだけ余分な水分を取り除いてください。



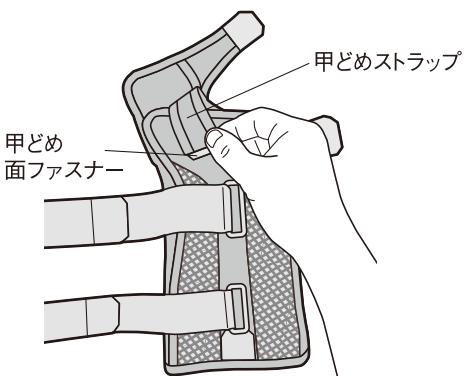
**5** 本体面ファスナー、母指面ファスナー、甲どめ面ファスナーを取り外し、シーネホルダーをひらいて、シーネポケットを上にして置きます。シーネポケット面ファスナーを取り外し、シーネポケットにギプスシーネを奥まで入れます。側面にくぼみのある方を奥にして差し込んでください。



**6** シーネポケット面ファスナーをしっかりととめます。ギプスシーネにしわがないことを確認してください。

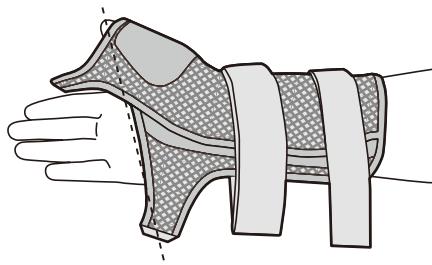


**7** 甲どめストラップを折り返し、甲どめ面ファスナーをシーネホルダーの甲側起毛部分に仮どめします。



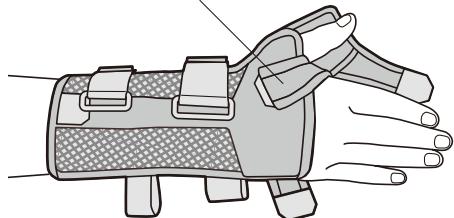
- 8** ギプスシーネが手関節の手のひら側にくるようにし、甲どめストラップが母指にかかる位置に合わせます。

【手のひら側】

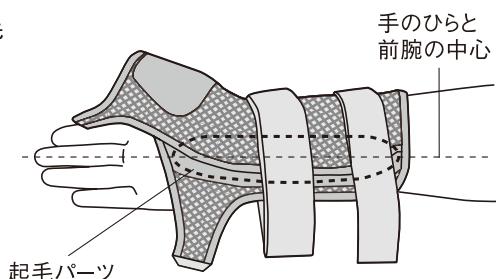


母指以外の指が曲げられる位置

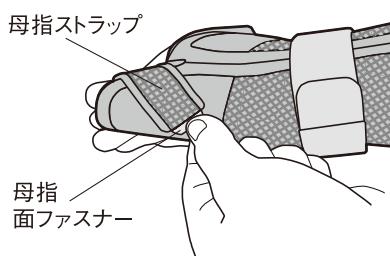
【甲側】 甲どめストラップ



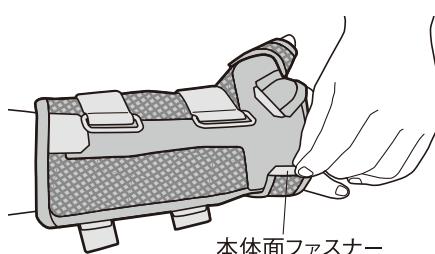
- 9** 手のひらと前腕の中心と、製品の起毛パーツの中心の位置を合わせます。



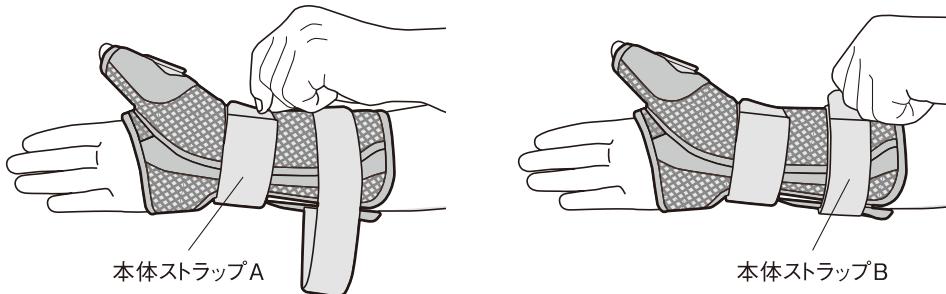
- 10** 母指部分のシーネをしっかりとモールディングした後に、母指ストラップを母指に巻きつけながら、母指面ファスナーをとめます。



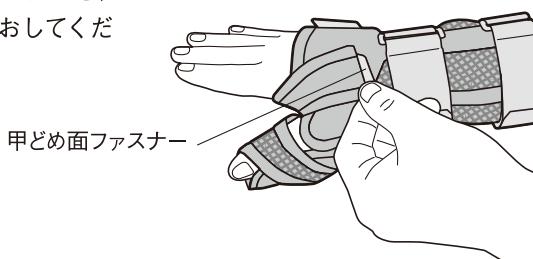
- 11** 本体面ファスナーをとめます。



- 12** 本体ストラップAをコカンに通し、引っ張ってストラップに重ねてとめます。同様に、本体ストラップBをコカンに通し、引っ張ってストラップに重ねてとめます。



- 13** 仮止めしていた甲どめ面ファスナーを、ゆるみがないようにとめなおしてください。



- 14** ギプスシーネをモールディングします。母指や手首部分の形状に合わせて、ギプスシーネの形状を整えます。

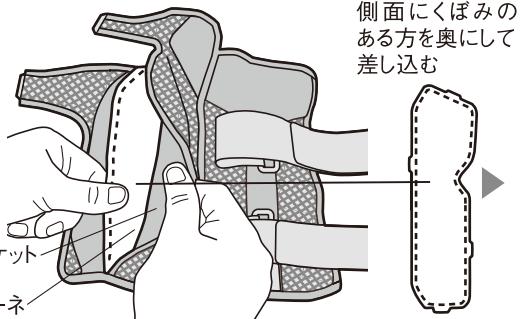
- 15** シーネホルダーのゆるみやズレがないか、装着完了時の図を参照し、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

#### 装着完了時(右手の場合)

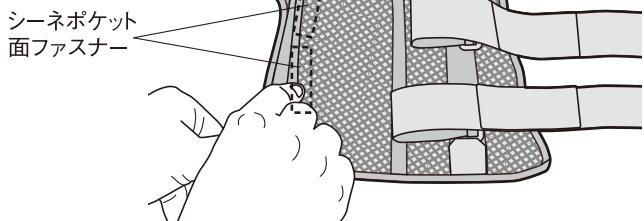


## ギプスシーネの取り外しについて

- 上下、表裏を間違えないようにシーネポケットに挿入してください。側面にくぼみがある方を奥にして差し込んでください。

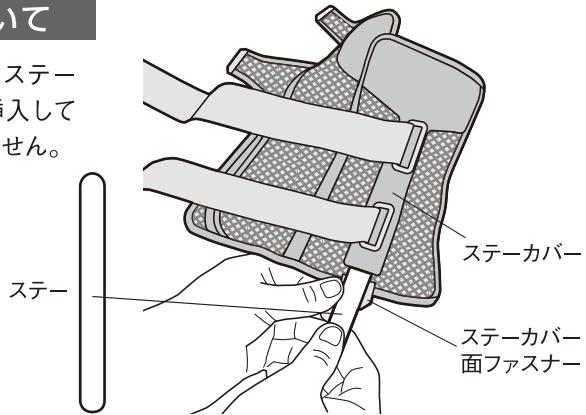


- ギプスシーネはシーネポケットの奥まで入れてください。シーネを入れた後に、シーネポケット面ファスナーをしっかりととめてください。



## ステーの取り外しについて

- ステーを挿入する際は、下端のステーカバーフェースナーを外して挿入してください。ステーに向きはありません。



※お願い：本品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なく変更することがあります。

※製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。